



1) 令和元年度 経営状況

・今年度末より新型コロナウイルス感染症の影響により受診患者数が減少したことに伴い、医業収益の減少につながった。さらに、高額な医薬品の利用が増えたことによる材料費の増加、また、新病院建設に必要な委託費（設計業務、推進業務）の一時的な増加があり例年に比べ医業費用が膨らんだ結果となった。
 ・平成21年度より毎年単年度黒字を計上しており（平成26年度は会計制度の改正により赤字、実質黒字である。）、本年度は前年度と比べ入院収益が約118,168千円減少したが、外来収益で約75,243千円の増収になったことで、2,478千円の純利益を計上することができた。

①損益計算書

（平成31年4月1日から令和2年3月31日） （千円）

区分	R1実績
医業収益	5,917,728
うち入院収益	3,933,442
うち外来収益	1,610,441
医業費用	6,034,184
うち職員給与費	3,116,392
うち材料費	1,333,948
うち委託料	603,720
うち減価償却費	247,896
医業損益	▲ 116,456
医業外収益	328,405
医業外費用	208,134
経常損益	3,815
特別利益	1,930
特別損失	3,267
純損益	2,478

* 損益計算書とは、一定期間内における企業の経営成績を表すもの。

②貸借対照表

（令和2年3月31日時点） （千円）

資産		負債	
固定資産	2,344,309	固定負債	1,964,736
有形固定資産	2,163,535	企業債	867,912
無形固定資産	2,109	引当金	1,096,824
その他	178,665	流動負債	1,277,270
流動資産	1,577,400	企業債	281,201
現金及び預金	657,004	引当金	217,834
未収金及び未収収益	922,600	未払金等	749,562
その他	△ 2,204	その他	28,673
<div style="border: 1px solid black; width: 100%; height: 100%; transform: rotate(45deg);"></div>		繰延収益	24,081
		資本	
		資本金	1,443,386
		剰余金	△ 787,764
合計	3,921,709	合計	3,921,709

* 貸借対照表とは、ある一時点における財政状況を表すもの。

③一般会計繰入、補助金等の状況

項目	金額(千円)	備考
県補助金	19,251	協力型臨床研修費補助金、臨床研修費等協力型医師臨床研修費、がん拠点病院運営事業費、感染症指定医療機関等施設整備事業等
その他補助金	3,438	有明地域病院群輪番制
繰入金	490,275	救急医療確保経費、研究研修費経営研修費、追加費用負担経費、児童手当に要する経費、院内保育所の運営に要する経費、企業債償還利息利息、高度医療、小児医療、周産期医療、感染症医療、企業債償還元金【H14以前事業】*2/3【H15以後事業】*1/2以内で計算

【補助金】国、県等から病院事業会計への各種行政上の目的をもって交付されるもの

【繰入金】地方公営企業法第17条2、第17条3に基づき、一般会計から病院事業会計に繰り入れられたもの

④企業債の借入状況等

（千円）

区分	平成30年度末残高	令和元年度償還額	令和元年度借入額	令和元年度末残高
企業債	1,261,519	278,806	166,400	1,149,113

* 病院が施設又は医療機器の整備等の財源とするために国の許可を得て国や銀行から借り入れる長期の借入金のこと